

東京都立高等学校入学者選抜における男女別定員から男女合同定員への移行について

1 段階的・計画的な移行について

現在、男女別定員を定めている都立高等学校（全日制普通科（単位制及びコースを除く。）の男女合同定員による入学者選抜（以下「男女合同選抜」という。）への移行について、次のとおり進めていく。

- 都立高等学校の男女合同選抜を目指すに当たっては、中学校の進路指導に与える影響が大きいこと等を考慮し、段階的・計画的に進める。

そのため、まず、男女別定員の緩和措置（以下「緩和措置」という。）実施校の規模や緩和率の拡大に取り組み、その結果を踏まえて、男女合同選抜への移行を進めていく。

- ・ 令和4年度入学者選抜（令和4年2月実施）においては、対象校の全校（109校）で、10%の緩和措置を実施する。

（参考 令和3年度入学者選抜における10%の緩和措置実施校は42校）

- ・ 男女合同選抜の実施時期については、令和4年度入学者選抜の結果の分析等を踏まえ、検討していく。

男女別定員から男女合同定員への移行イメージ

段階	各段階のイメージ
第一段階	男女別定員のうち男女合同で決定する割合10%を全校に拡大
第二段階	男女別定員のうち男女合同で決定する割合20%を全校に拡大
第三段階	男女合同定員に移行（推薦に基づく選抜と同時移行）

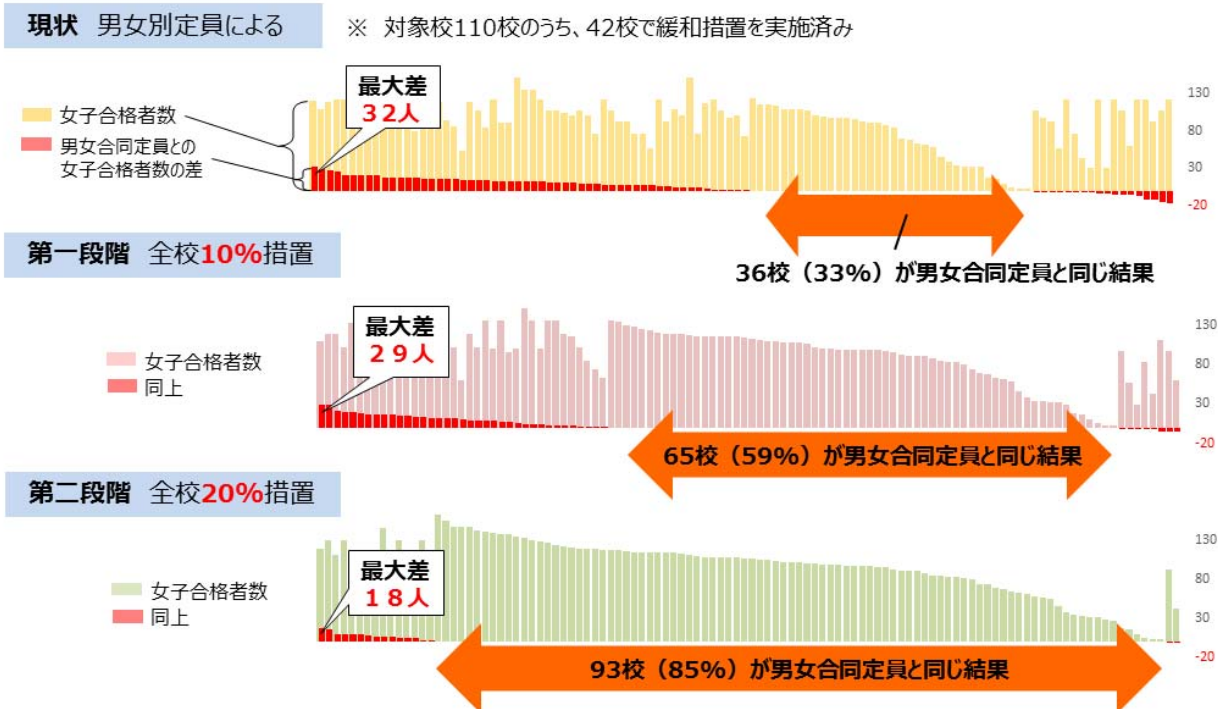
2 東京都立高等学校における緩和措置に係るシミュレーションの主な結果について

令和3年度入学者選抜（第一次募集・分割前期募集）において、男女別定員を設定していた学校の合格人員等のデータを基に、男女別定員のうち男女合同で決定する割合を全校10%で実施した場合と、全校20%で実施した場合について、それぞれシミュレーションを行った。

シミュレーションの主な結果は、次のとおりである。

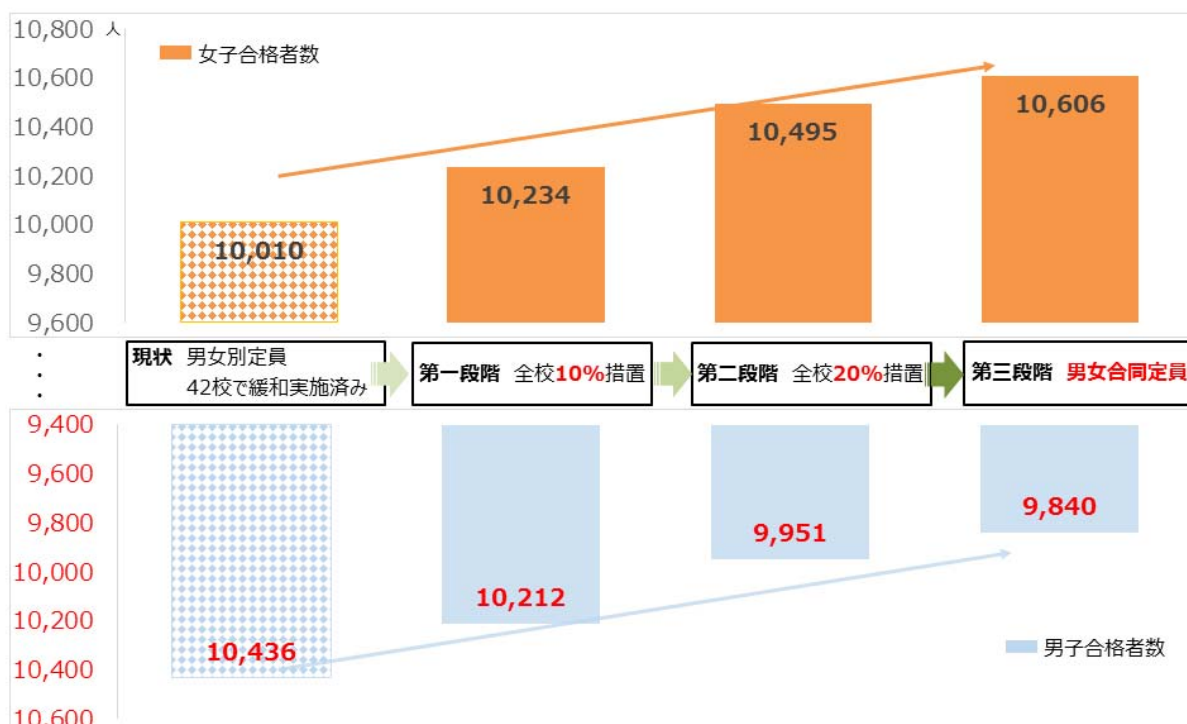
(1) 男女合同定員で実施した場合との女子合格者数の差

全校10%、全校20%と移行すると、合格者数の差は縮まり、男女合同定員で実施した場合と同じ結果になる学校が増えていく。



(2) 男女別の合格者数の推移

男女合同定員に移行する段階では、女子の合格者数は現状より約600名増加し、男子の合格者数が約600名減少する。



3 学校別数値（男女合同定員と男女別定員との合格者数の差、合格最低点の差（女子—男子））

		1	②	③	4	⑤	6	⑦	8	9	⑩	⑪	⑫	13	14	⑮
現状	女子合格者数の差	32	29	28	26	22	21	20	20	20	17	17	17	17	17	16
	合格最低点の差	35	34	64	30	35	36	28	26	34	40	89	51	33	24	71
10%	女子合格者数の差	19	29	28	13	22	8	20	9	7	17	17	17	8	4	16
	合格最低点の差	21	34	64	17	35	12	28	12	17	40	89	51	16	7	71
20%	女子合格者数の差	6	18	16	0	10	0	10	0	0	7	9	9	0	0	7
	合格最低点の差	6	19	39	0	18	0	14	0	0	14	35	23	0	0	29

		⑯	17	18	19	20	⑳	㉑	㉒	23	㉔	25	26	㉗	㉘	㉙	30
現状	女子合格者数の差	16	16	16	16	15	14	15	14	13	13	13	12	12	12	12	12
	合格最低点の差	33	26	17	29	121	30	37	45	20	34	22	85	25	31	24	
10%	女子合格者数の差	16	7	3	3	10	14	15	3	13	4	0	12	12	12	0	
	合格最低点の差	33	10	4	5	72	30	37	8	20	6	0	85	25	31	0	
20%	女子合格者数の差	4	0	0	0	4	2	7	0	4	0	0	0	0	0	0	
	合格最低点の差	9	0	0	0	32	4	9	0	5	0	0	0	0	0	0	

		⑳	32	33	34	㉓	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
現状	女子合格者数の差	11	11	11	11	9	9	9	8	8	7	7	7	7	7	6
	合格最低点の差	42	28	16	25	19	31	19	39	21	122	11	33	32	27	11
10%	女子合格者数の差	11	3	0	0	9	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	合格最低点の差	42	1	0	0	19	5	0	0	0	45	0	0	0	0	0
20%	女子合格者数の差	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		46	㉕	48	㉗	50	51	52	53	54	㉙	㉚	57	58	59	60
現状	女子合格者数の差	6	5	5	4	4	3	2	2	2	1	1	0	0	0	0
	合格最低点の差	52	22	46	4	24	3	18	3	7	25	3	0	0	0	0
10%	女子合格者数の差	0	5	0	4	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	合格最低点の差	0	22	0	4	0	0	0	0	0	25	3	0	0	0	0
20%	女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

57番から92番までの36校は、現状で既に男女合同定員と同じ
(表記省略)

		91	92	93	94	㉛	96	97	98	99	100	101	102	103	104	㉜
現状	男子合格者数の差	0	0	1	1	1	1	2	2	2	2	3	4	5	5	5
	合格最低点の差	0	0	-2	-1	-10	-44	-3	-4	-128	-204	-5	-198	-4	-12	-139
10%	男子合格者数の差	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	5
	合格最低点の差	0	0	0	0	-10	-44	0	0	0	-204	0	-43	0	0	-139
20%	男子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	合格最低点の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-204	0	0	0	0	0

		106	107	108	109	110
現状	男子合格者数の差	7	11	11	15	17
	合格最低点の差	-13	-16	-45	-54	-23
10%	男子合格者数の差	0	0	2	5	5
	合格最低点の差	0	0	-12	-12	-5
20%	男子合格者数の差	0	0	0	1	0
	合格最低点の差	0	0	0	-2	0

- 番号を○で囲んだ学校は、令和3年度入学者選抜において、男女別定員の緩和を実施しているため、「現状」と「10%」の項の数値が同じ数値となっている。
- 合格者数が、男女合同定員で実施した場合と同じ人数（同じ結果）になっている場合、実際の点差のいかんを問わず、点差を0と表している。